

○ 基本目標1（育てる）

【ア 笑顔あふれる親子が育つまちプロジェクト】

(1) 生徒会活動支援補助金

中学生が将来の持続的な社会の創り手・参画者となり、社会を生き抜く力を身に付けられるよう、子どもたちの自由な発想で、様々なことにチャレンジする機会を得やすくするため、学校生活の改善、イベントの充実、啓発活動の実施等生徒自身で考えた公約の実現にあたり、金銭的な補助が必要な場合に支援を行います。

(2) 総合教育支援センターの整備

不登校児童・生徒、特別支援学級等に在籍する児童・生徒、外国につながる児童・生徒等及び義務教育修了後の不登校やひきこもりなどの悩みを抱える青少年など、支援を必要とする子どもたちが増加傾向にあるため、総合的に支援する施設を整備します。

(3) ドリームプレイウッズ運営事業

自然の中で遊びながら自主性・創造性を育む施設「ドリームプレイウッズ」を恒久的な施設として有効活用するため、社会教育施設として冒険遊び場に位置付け、子どもたちの新たな居場所・多世代が交流する場所にします。



(4) ひとり親家庭等高等学校在学児童交通費等給付事業

ひとり親家庭等の生徒が交通費等の経済的負担を理由に進学先の選択肢を狭めて学びの機会を失うことのないようにするため、入学時の学用品購入のための費用と、交通費（定期代）のための費用を補助します。

(5) 幼児同乗用自転車購入費補助事業

自転車を必要とする子育て世帯の保育園・幼稚園の送迎や買い物等の利便性を高めるため、1歳から就学前までの児童を養育している世帯に対して、電動アシスト付き幼児同乗用自転車等の

令和8年度（2026年度）綾瀬市企業版ふるさと納税対象事業の概要

令和8年5月時点

購入費用の一部を補助します。

(6) 妊婦健康診査助成事業

妊婦健康診査時にかかる費用を負担し、安心した妊娠生活につなげるため、妊婦健康診査にかかる費用の一部を助成します。

(7) 幼稚園雇用環境改善事業

特定の判定は受けていないが発達上の特性から幼稚園の生活に困難を抱えており、特別な支援が必要と考えられる子ども（「気になる子」）を預かる幼稚園教諭の働く環境を改善するため、気になる子の幼児教育にかかる人件費を一部助成します。

(8) 保育士等家賃補助金

市内や近隣市の保育士を採用することが難しくなっている現状を踏まえ、近隣市を含め、より広い地域の保育士の雇用を進めていくとともに、定着及び離職防止を図るため、保育士を対象に家賃補助を行います。

(9) 保育士処遇改善給付金

待機児童の解消に向けて保育士の雇用促進と離職防止を図るため、保育士処遇改善給付金を支給します。

(10) 小規模保育施設運営費補助金

市内小規模保育施設における安定した運営を継続させ、待機児童解消の促進と質の高い保育の実現を図るため、保育の実施に係る経費や保育士確保に係る経費などに対して民間保育所と同様の運営費の補助を行います。

(11) 保育士確保対策事業

待機児童の解消に向けて保育士の雇用促進を図るため、保育士雇用に要する経費の一部を助成します。

(12) 保育士雇用環境改善事業

幼児一人ひとりの特性に応じたきめ細やかな保育の実施に、基準以上の保育士を配置している施設の労働環境の改善を促すため、保育士雇用に要する経費の一部を助成します。

(13) 中学校部活動の地域展開

少子化や指導者不足等により部活動の継続が困難となっている中で、安定した部活動の継続及び教職員の働き方改革を推進するため、部活動を学校単位から地域単位に移行します。

令和8年度（2026年度）綾瀬市企業版ふるさと納税対象事業の概要

令和8年5月時点

【イ 外国人市民が活躍する多文化共生のまちづくりプロジェクト】

(1) 外国人市民のための一元的情報提供・相談窓口の設置

言葉の壁による情報格差を解消し、外国人市民の生活の自立支援を行うため、一元的な情報提供・相談窓口を設置します。



【ウ 未来を支える地域コミュニティの仕組みづくりプロジェクト】

(1) かながわ綾瀬のへそ祭り

熱中症リスクを解消し、すでにある綾瀬の資源を最大限活用したイベントを光綾公園で実施します。「綾瀬市は神奈川県ほぼ真ん中」をイベントのテーマに掲げ、お祭りを通じて本市の地域のつながりや交流等に繋げるイベントを開催します。

(2) リチウムイオン電池等の常時回収拠点の整備

変形・膨張した電池等を含む様々な電池や電池内蔵型の小型家電類を24時間排出できるAI搭載型専用回収ボックスを市役所に設置することで、想定排出量（約3,200kg）への対応が可能となる回収拠点を整備します。

(3) 資源物収集所運用委託事業

高齢化や共働き世帯の増加等ライフスタイルの多様化に伴い、資源物収集所のカゴ出しや分別指導（立ち当番）が自治会対応では困難になっていることから、負担軽減を図るため、資源物収集所の運用を委託化します。

(4) 綾瀬市市民活動補償制度

市民が安心して多様な市民活動に参加できるよう、市民活動中に発生した事故について補償される仕組みを整えます。

(5) 市民活動応援補助金（きらめき補助金）

市民活動団体の育成及び市民活動の活性化を図るため、地域社会に有益で公共性の高い事業を実施する団体に対し、事業にかかる費用の一部を助成します。

【エ 公園プロジェクト】

(1) あやせローズガーデン維持管理事業

光綾公園について、あやせローズガーデンや子どもたちが伸び伸びと遊べる空間である南側園地といった特色を生かし、年間を通じて多くの方の憩いの場として魅力ある公園となるよう施設

令和8年度（2026年度）綾瀬市企業版ふるさと納税対象事業の概要

令和8年5月時点

を運営していきます。

○ 基本目標2（稼ぐ）

【カ あやせ産業連携プロジェクト】

(1) 商業者活性化自動販売機設置事業

商業活性化を図るため、ローズガーデンにある管理棟内に、物販用自動販売機を設置し、市内事業者の商品を陳列・販売することで、ローズガーデン来訪者の消費を市内商業者への消費に結びます。

(2) 魅力ある商店や飲食店づくりにかかる費用の助成

市内での魅力ある店舗の創出を促進し、地域の活性化を図るため、現況の「活力と魅力に満ちた綾瀬をつくる創業補助金」と「空き店舗活用補助金」を統合し、「店舗開業補助金」へと再編し、創業や新たな出店にかかる費用の一部を助成します。

【キ あやせ工場プロジェクト】

(1) 工業系新市街地の整備（落合・吉岡地区）

綾瀬スマートインターチェンジの交通機能を有効活用し、企業立地による地域経済の活性化や雇用の創出を図るため、土地区画整理事業により都市基盤整備と企業の受け皿となる用地を確保します。

(2) 外国人高度人材雇用支援補助金

外国人高度人材の雇用を幅広い分野に展開するため従来の「製造業」に「建設業」「電気・ガス・熱供給業」「水道業」「情報通信業」などを対象に加え、インターンシップや雇用に係る経費の一部を助成することで「高度人材を知る機会」を経て、雇用が進み「人手不足」に限らず「業務変革」「新規事業・顧客開拓」「組織の活性化」「生産性の向上」に結び、地域経済の活性化を図ります。

(3) 綾瀬市ものづくり人材就職定住奨励祝金制度

市内企業の経営基盤強化と更なるグローバル化に対応するため、高度な技術や知識をもつ外国人高度人材を雇用することにより、成長志向を高め、経営基盤を強化し、果敢に挑戦する市内企業を積極的に支援します。

(4) 中小企業強靱化推進補助金

市内企業が取り組む新たなビジネスモデルの構築やデジタル化、生産性向上などの支援と併せ、社会的価値を高め「選ばれる企業」を増やすため、SDGsの推進やカーボンニュートラルの実現に向けた活動に取り組んでいる市内企業を積極的に支援します。

令和8年度（2026年度） 綾瀬市企業版ふるさと納税対象事業の概要

令和8年5月時点

(5) 若手技術者ネットワーク構築事業

毎年4月に市内企業に入社した新入社員を一同に集め開催する合同入社式や社会人としてのマナーなどを学ぶ合同研修を通じて、同期・仲間意識の醸成を図ります。



(6) あやせ工場技能継承事業（あやせ工匠塾）

市内企業に多い「溶接」と「板金」に従事する従業員がそれぞれの技術に長けた匠から直接、技術的指導を受け、効率的に技術力を高めることで、技能と事業双方の継承を図ります。



(7) あやせ工場オープンファクトリー補助金

一般の方を対象に市内企業で組織された団体等が実施する工場見学や体験等の事業を支援することで、ものづくりへの理解を深める機会を創出します。



【ク あやせ農場プロジェクト】

(1) 家畜ふん共同処理施設運営支援事業

家畜ふん共同処理施設の適正な維持管理及び市内産堆肥の活用による耕種農家の経営基盤安定化を図るため、家畜ふん共同処理施設の外部専門機関によるメンテナンス等、適正運営に係る取組みを支援します。

令和8年度（2026年度）綾瀬市企業版ふるさと納税対象事業の概要

令和8年5月時点

(2) 耕畜連携推進事業

飼料自給率向上による畜産農家の経営基盤強化及び飼料用米の生産・販売による水稲農家の経営基盤強化、飼料用米耕作による水田の休耕地の減少を図るため、飼料用米の生産・活用に係る費用を助成します。



○ 基本目標3（支える）

【シ あやせ流健康習慣定着プロジェクト】

(1) ホームタウンチームを活用した健康スポーツ事業の開催

市民の健康増進や運動習慣の定着、スポーツ振興を図るため、綾瀬スポーツ公園と大和ゆとりの森を活用し、綾瀬市と大和市の子どもたちを対象としたスポーツ事業を開催します。

【ス 大規模災害対策プロジェクト】

(1) 応急給水用タンク購入事業

災害時における避難所等での給水活動が円滑にできるよう、応急給水用タンクを整備します。

(2) 消防団の機能・能力強化（軽トラックの新規配備）

消防団員の活動環境改善のため、各分団へ軽自動車（トラック）を配備することで消防団員の負担軽減と地域防災力の強化を図る。

(3) 地域防災計画等改訂業務

災害から市民の生命・財産を守るため、各種計画（地域防災計画、業務継続計画、国民保護計画）と受援計画の改訂・策定を行います。

【セ 誰もが便利な移動手段プロジェクト】

(1) 福祉団体育成事業

（地域における移動手段の充実）

住民参加型移動支援団体や福祉有償運送等を行う人材の育成と地域の移動困難者が安心して暮らせるまちを目指すため、貸出用車両のさらなる周知や補助金制度の活用促進など、団体に対する継続的支援を行います。



【ソ 次世代につなげる公共施設改革プロジェクト】

(1) コミュニティ供用施設再編事業（早川地区、寺尾綾北地区、吉岡地区）

市民の利便性・利用率の向上及び施設総量の削減と効率的な維持管理のため、自治会館と地区センター等の地域施設を複合化したコミュニティ供用施設を建設します。

